## ■ 庁舎建て替えに関する野田町説明会の結果

| 開催場所 | 庁舎建て替えに関する野田町会役員説明会 | 庁舎建て替えに関する野田町説明会 |
|---|---|---|
| 開催日 | 令和６年９月 21 日（土） | 令和６年 10 月５日（土） |
| 時間 | 19：30～21：00 | 19：30～21：00 |
| 会場 | 野田町会館 | 野田町会館 |
| 参加者 | 野田町会役員 33 名 | 野田町民 42 名、東光地区市民協議会役員７名 |
| 事務局 | 総務部長、庁舎建設準備課長、課員２名 | 総務部長、庁舎建設準備課長、課員４名 |

**説明内容**

新庁舎の建設素案について　　※詳細は資料を参照

◆ 建設についての考え方

《対象敷地》

福祉総合センター横敷地。既存の福祉総合センターとその敷地を除く範囲内に、新庁舎および駐車場を整備する。

《新庁舎整備の基本方針》

令和４年度に改定した基本計画で想定した機能・性能を基本とする。「分かりやすく効率的かつ柔軟な庁舎」「市民生活の安全と安心を支える庁舎」「周辺環境と調和し、みんなから親しまれる庁舎」を設定しており、これらの理念は今回の改定でも変えることなく受け継ぐ。さらに、これら３つの基本方針に加え、「多様な働き方ができ可変性の高い庁舎」を新たに設定する。

《機能集約》

現庁舎（旧館・新館）、別館の一般会計部局、第二別館の機能を集約。支所・サービスセンター、競輪場、市民病院、消防各署、図書館といった各種公共施設は除く。

新庁舎に機能移転後は、現庁舎は解体、第二別館は賃借を終了し、別館は上下水道局が継続使用する。

《駐車場》

一般来庁者・福祉総合センター利用者については平面駐車場を整備し、公用車は原則、周辺の民間駐車場を賃借し、立体駐車場は建設しない。

《新庁舎の規模と駐車場整備》

延床面積は約 16,500 ㎡で１棟、７階から８階建てを想定。駐車場整備は 250 台程度を平面整備。

《概算事業費》

約 148.7 億円（税込）。地質調査等の結果により必要となる経費および什器備品費、移転費等は別途必要。令和６年度の見込みで試算しており、直近で再度、見直す予定。

◆ 事業手法

設計と建設を一括で行うデザインビルド方式を採用。ただし、現庁舎の解体・撤去工事については、建設と解体の場所が異なることから対象としない。

◆ 想定スケジュール

現基本計画の改定後、改定された基本計画をもとに事業者選定。選定後、令和９年度から基本設計、実施設計、11 年度から建設工事、13 年度に新庁舎完成。

**≪駐車場・交通について≫**

| 市民のご質問やご意見 | 回答・考え方 |
|---|---|
| ① これからますます高齢者が増えて、車で来庁する人が増える。駅近くなので役所に行く以外の人も駐車する。駐車場が足りなくなったらどうするのか。 | 今年度に現庁舎の第１から第４駐車場及び福祉総合センター駐車場の駐車場記録を調査したところ、ピーク時でも最大駐車台数は 210 台であったため、250 台の整備で対応可能と判断しております。 |
| ② 交通公害を避けるために、野田町商店街（市道岸和田泉光寺線）は、町内住民の生活道路であり、かつ、中高生の通学道路でもあるため、本道路からの車両の出入りは禁止してほしい。<br>③ 市道岸和田駅東停車場線に、入口専用と出口専用を別々に設けて一方通行にすべき。<br>④ 車の出入口は現在の１か所で対応可能なのか。 | 現出入口は入出庫口ともに車両の通行幅を十分確保していますので、現状で対応可能と考えています。 |
| ⑤ 敷地内の駐車場は無料でなく、有料にすること。 | 必要性について、検討してまいります。 |
| ⑥ 立体駐車場は建設すべき。民間駐車場の賃借は、７年後にどれだけ空きがあるか読めないし費用がかさむ。市独自の駐車場を造ってもらいたい。野田プールのところに造ることも考えられる。野田町の環境維持を考えると民間駐車場を使わないでほしい。<br>⑦ 来庁者が来る時間帯と公用車が業務で出ていく時間帯を考えると、公用車駐車場と来庁者駐車場を兼ねることも可能ではないか。立体駐車場を建設するのと民間駐車場を借り上げるのとでは、長期的に見ると費用がそんなに変わらないのではないか。公用車駐車場を庁舎から離れた所に確保すれば、業務とはいえ職員もつらいのではないか。 | 立体駐車場を建設した場合、建設費に約 20 億円と維持管理費がかかります。それに対し、公用車分を民間駐車場で賃借した場合、仮に立体駐車場の法定耐用年数である 31 年を賃借期間として試算すると、費用は累計でも約３億円であり、それぞれの費用を比較した結果、立体駐車場は建設しないものとしました。そこで、駐車場整備の考え方として、市民の利便性を最優先に考え、来庁者用の駐車場は敷地内で確保し、公用車は民間駐車場の賃借により敷地外で確保します。<br>ただし、今後の駐車場利用の実態を注視しながら、敷地内駐車場に余裕があれば一部の公用車を敷地内に駐車することも検討します。 |

| | |
|---|---|
| ⑧　職員が駅上の駐車場に行くための移動時間も勤務時間に含まれる。それがいいことなのか。<br>⑨　公用車の駐車場を建設用地外に設置すること（野田公園等）。<br>⑩　今の市役所の駐車場もよくいっぱいになっている。山手の人はバスや電車では来ない。駐車場は用意しておくべき。おおげさな立体駐車場でなくてもよい。<br>⑪　建設当該地は公共交通機関の要所にあるので、駐車場は最小限にとどめること。 | |
| ⑫　市が民間駐車場を借りると、その場所を今まで借りていた人が出されてしまい、路上駐車が増える気がする。 | 一定の駐車場枠が確保できる見通しです。 |
| ⑬　出入口を増やさないのか。野田町に工事負荷（交通量）がかかる。工事期間中だけでも出入口を増やせないかと思う。 | 工事中の交通整理には十分配慮します。 |
| ⑭　市道岸和田駅東停車場線の真ん中に分離帯を設けて、出る車は必ず左折で出るようにすること。<br>⑮　光明池の運転試験場の事例では、今はなくなったが、過去に駐車場の出入口部分の道路中央線に右折入出庫防止のためにポールを立てて渋滞を起こしていた事例がある。交通規制（右折入出庫）はどうなるのか。今の出入口部は結構広いように思う。野田町内の住宅があるエリアに来庁者の車が道を間違えて流入し、その車がスピードを出して危なくなる。住民の危険性を考えて警察と協議してほしい。 | 右折での入出庫に対しての規制については、規制による周辺交通への影響を鑑み、警察協議を踏まえ安全対策を検討します。 |
| ⑯　市役所の駐車場の運営形態はどうなるのか。 | 現時点では決まっていません。 |
| ⑰　敷地内駐車場の配置はどうなるのか。福祉センターに住宅が接している部分がある。車の排気ガスの影響を懸念している。 | 配置は設計段階で決まります。排気ガスには十分配慮します。 |
| ⑱　福祉センターの駐車場と庁舎の駐車場は分離するのか。 | 共用となります。 |

**≪施設内容について≫**

| 市民のご質問やご意見 | 回答・考え方 |
|---|---|
| ①　平面で 250 台の駐車場を造れば緑地ができない。緑がないというのは寂しい。<br>②　駐車場を平面で 250 台整備すれば、市民が憩える場というものができない。<br>③　緑化の推進（街区公園程度の大きさのものを設置）。 | 駐車場を平面で整備することに加え、駐輪場等の整備もあわせて考慮すると、街区公園程度の大きさの緑地整備は困難です。ただし、現計画の構想の中で、可能な限り市民が憩える緑地を整備できるよう事業者に求めてまいります。 |
| ④　上下水道局も新庁舎に含められないのか。 | 別館は耐震性もあり耐用年数も残っている建物であり、かつ、上下水道局の資産であることも考慮し、継続使用することとします。また、上水道事業は今後、大阪広域水道企業団へ移行する予定です。 |
| ⑤　ＤＸ化を進め、転入してきた際にワンストップで手続きできる庁舎にしてほしい。 | 検討してまいります。 |
| ⑥　緊急災害時に庁舎に避難できるのか。 | 庁舎は災害時に災害対策本部が設置される施設です。また、発災後から罹災証明や各種手続きのため窓口業務が継続されますので、それらの業務と避難者の混合を避けるために、原則として、避難者においては別途、避難施設が指定されています。（福祉総合センターが指定避難所）<br>なお、有事には災害対策本部では自衛隊など多数の応援人員を受け入れることも想定しています。 |

**≪建設地、跡地活用について≫**

| 市民のご質問やご意見 | 回答・考え方 |
|---|---|
| ①　野田プールに庁舎を造れば岸和田港塔原線は片側２車線であり、交通公害は起こらない。<br>②　庁舎は岸城でいい。こちらに来れば、町内を通り抜ける車が増える。 | 今年３月に議会から全議員の総意として、建設地を「福祉総合センター横敷地に変更すること」との附帯決議が議決されました。議会の総意として出されたこの決議を重く受け止め、新庁舎を建設する場所を、これまでの現庁舎位置から福祉総合センター横敷地に変更することとなりました。これらの経過を踏まえ、建設地は福祉総合センター横敷地で決定しています。 |
| ③　現庁舎（新館、旧館）は解体とのことだが、自泉会館などの駐車場はどうなるのか。 | 現時点では決まっていません。 |

≪その他≫

| 市民のご質問やご意見 | 回答・考え方 |
| --- | --- |
| ① 市道岸和田駅東停車場線の歩道、もしくは中央分離帯に、ある程度大きな街路樹を設置してほしい。 | 必要性について、検討してまいります。 |
| ② 市道岸和田駅東停車場線に、岸和田駅前通商店街と同じぐらいの照明設備をつけてほしい。 | |
| ③ ここに建てると決まってから説明に来ている。経過を住民は知りたいと思っている。事業費もまだ上がっていく。時機を逸したことには責任がある。 | 建設地が変更となったこれまでの経過については、令和５年度の当初予算において、現庁舎敷地（現庁舎第２駐車場及び上下水道局駐車場の位置）に建設する設計施工等の予算議決をいただき、事業者選定に取り組んでまいりました。しかし、近時の建設物価の急騰の影響により予算と事業者の見積もりに大きな開きが生じ、参加事業者の辞退によりプロポーザルが中止となりました。その後、事業費増額の補正予算を議会に提案する中で建設場所変更の議論が再び上がり、結果として今年３月、議会から全議員の総意として建設地を「福祉総合センター横敷地に変更すること」との附帯決議が議決されました。<br>議会の総意として出されたこの決議を重く受け止め、新庁舎を建設する場所を、これまでの現庁舎位置から福祉総合センター横敷地に変更することとし、現在、同地での新庁舎建設について取り組んでいるところです。 |
| ④ 市長も議会も両方とも責任がある。３年ほど棒に振っているし、国の助成金 30 億円がもらえなくなった。 | 財源については、市町村役場機能緊急保全の代替制度として、新庁舎に防災拠点としての機能を整備することで適用できる、緊急防災・減災事業債という有利な起債制度の活用を検討しています。 |
| ⑤ 市道東光耕地整理 34 号線は一方通行を車がスピードを出して通過している。庁舎ができれば往来が増えるのではと懸念する。 | ご意見として承ります。 |
| ⑥ 野田町周辺の景観を考えてほしい。 | |
| ⑦ 市長、市議会議員から経過などを住民に説明してほしい。 | |
| ⑧ 都市計画税を払っているが、旧市には還元されていない。区画整理や駅前開発は山手ばかり。 | |
| ⑨ 岸和田市は貝塚市や泉大津市、泉佐野市に負けている。 | |
| ⑩ 市民の不安を払拭するように頑張ってほしい。泉州一、日本一の庁舎にしてほしい。 | |
| ⑪ 今回ここになった経緯はすっきりしないところがあるが、歓迎したいと思っている。市役所は市の顔。皆さんの意見でよりよい市役所になればいい。 | |